

第3章 今までの地域公共交通の取組

1 地域公共交通の運行

(1) いちごタクシー



ア 運行の概要

項 目	内 容
名 称	いちごタクシー
開始時期	平成 23 年 11 月
事業主体	真岡市
運行主体	市内タクシー事業者 芳南交通（株）、（有）二宮タクシー、潮田タクシー（株）
予約システム	ICT 活用型（PC 専用ソフト＋通信）
利用者登録	必要
予約方法	電話による予約が必要（2 日前～30 分前）
運行方式	many to few ※「市内の自宅」と「医療機関、商業施設など特定の目的地」を往復する方式
運行エリア区分	市内全域
運 賃	300 円（小学生以下 200 円）
運行日	平日（年末年始を除く）
1 日の便数	18 便
営業時間	8：00～17：00
車種・車両数	セダン型 5 台 ※いちごのマークが目印

※ICT 活用型予約システム

利用者からの電話を受けたオペレーターが、地図情報システムや車載システムを用いて車両の手配することができる予約システムのことです。最適な運行経路を決定して、移動中の運転手に行き先や時刻を迅速に伝えることができます。また利用者のデータが蓄積されるので、利用状況を分析する際に容易にデータを出力することが可能です。

イ 運行内容の改善

時 期	内 容	目的地数
平成 24 年 3 月	予約の受付締切を「1 時間前」から「30 分前」に変更	19 カ所
平成 24 年 10 月	医療施設を目的地に追加	19 カ所→83 カ所
平成 25 年 10 月	介護施設、商業施設等を追加	83 カ所→97 カ所
平成 26 年 7 月	市民会館、医療施設を目的地に追加	97 カ所→100 カ所
平成 27 年 10 月	歯科医院を目的地に追加	100 カ所→133 カ所

(2) コットベリー号



ア 運行の概要

項 目	内 容
名 称	コットベリー号
開始時期	平成 24 年 10 月
事業主体	真岡市
運行主体	大越観光バス（株）
運行経路	いちごタクシーの拠点を通り、住宅地をカバーして市街地を循環する経路
運 賃	1 乗車 100 円
運行日	毎日運行（年末年始を除く）
1 日の便数	16 便（右回り 8 便、左回り 8 便）
営業時間	8：00 ～ 17：00
車種・車両数	ワゴン車両 3 台 ※定員 8 人、予備車両 1 台含む。 ※親しみやすくするため、市のイメージキャラクターのデザインを採用。

イ 運行内容の改善

時 期	内 容
平成 25 年 10 月	商業施設付近に停留所を追加（47 カ所 → 48 カ所）
平成 25 年 10 月	運行実態に合わせて、運行時間を修正 ただし、運行開始・終了時刻及び運行便数の変更なし

2 地域公共交通の利用状況等の推移

(1) いちごタクシー

ア 利用者数

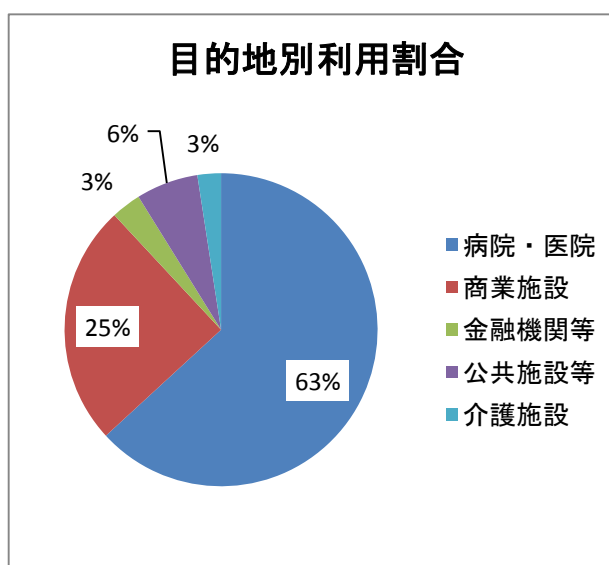
年 度	利用者数 (人)	内 訳			運行 日数	1 日当たりの 利用者数 (人)
		大人	小人	3 歳未満		
H23 (11 月～3 月)	3,554	3,478	33	43	98	36.3
H24 (4 月～3 月)	17,665	17,210	235	220	245	72.1
H25 (4 月～3 月)	20,203	19,841	167	195	244	82.8
H26 (4 月～3 月)	18,414	18,266	71	77	244	75.5
H27 (4 月～9 月)	8,914	8,853	37	24	123	72.5
合計	68,750	67,648	543	559	954	72.1

□ 平成 24 年 10 月に、医療機関などの目的地を大幅に増やしたところ、利用者が急激に増加しました。

□ 利用者数は、平成 25 年度をピークに達し、その後微減傾向にあります。

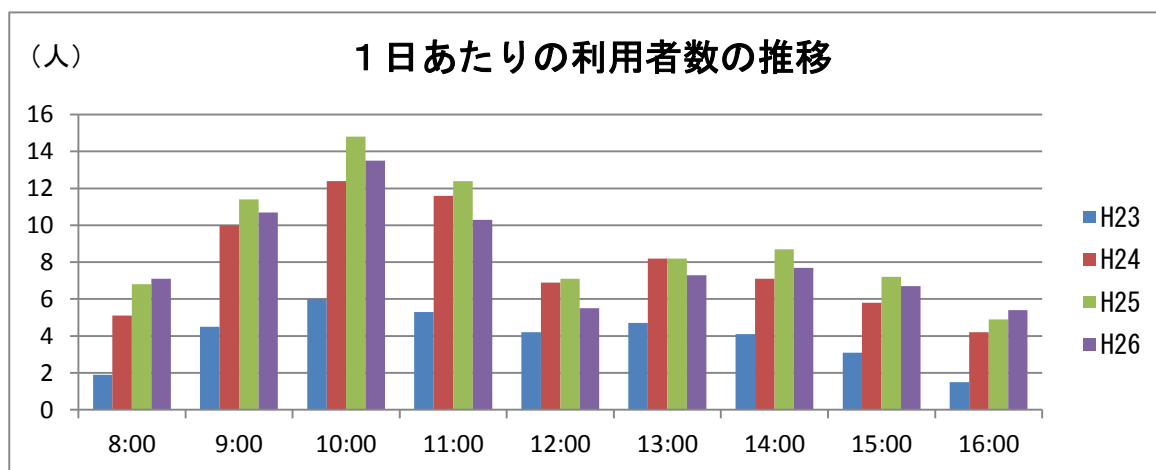
イ 目的地別利用者数 (H26.4.1～H27.3.31)

利用場所	利用者数 (人)
病院・医院	11,631
商業施設	4,586
金融機関等	568
公共施設等	1,182
介護施設	447
合計	18,414



ウ 時間帯別利用者数（H26.4.1～H27.3.31）

	1 便 8 : 00	2 便 9 : 00	3 便 10 : 00	4 便 11 : 00	5 便 12 : 00	6 便 13 : 00	7 便 14 : 00	8 便 15 : 00	9 便 16 : 00	合 計
利用者数 (人)	1,762	2,655	3,350	2,556	1,365	1,812	1,911	1,663	1,340	18,414
割 合	9.6%	14.4%	18.2%	13.9%	7.4%	9.8%	10.4%	9.0%	7.3%	100.0%



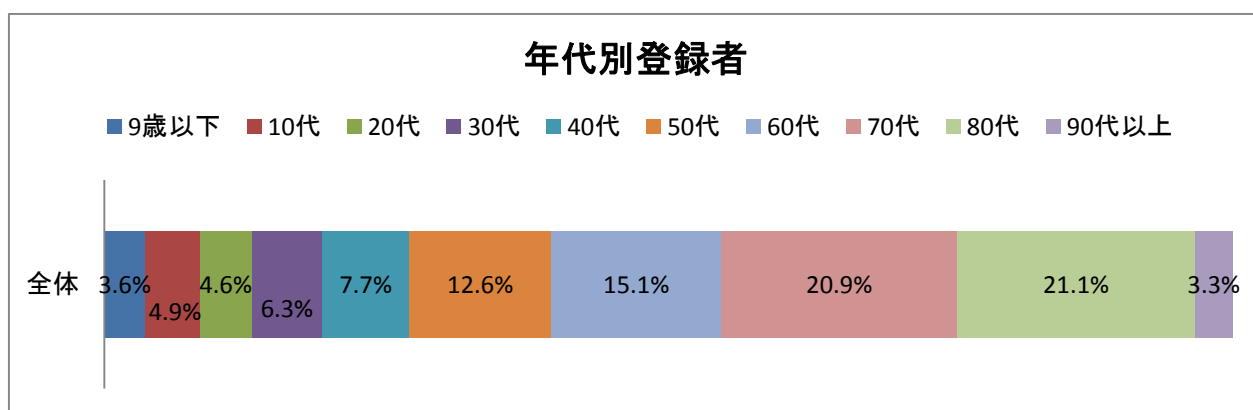
□ 病院・医院への通院が集中する午前中の利用が多くなっています。

エ 登録者数の推移

年 度	登録者累計 (人)	増加数 (人)	増加率
H23 年度末	4,823	—	—
H24 年度末	6,734	1,911	28.4%
H25 年度末	7,619	885	11.6%
H26 年度末	7,951	332	4.2%
H27 年 9 月末	8,163	212	2.6%

※H26 年度末に登録者のうち、死亡者を削除

オ 年代別登録者数



※平成 27 年 3 月 31 日現在

□ 登録者のうち、約 44%が 70 歳代以上となっています。

カ 地区別の利用状況

	地区名	真岡地区	山前地区	大内地区	中村地区	二宮地区	合 計
登録	登録者数 (人) A	2,691	1,137	919	1,192	2,012	7,951
	人口 (人) B	37,599	8,471	7,002	12,333	15,442	80,847
	地区別登録率 A/B	7.2%	13.4%	13.1%	9.7%	13.0%	9.8%
利用	実利用者数 (人) C	1,206	426	335	506	758	3,231
	登録者利用率 C/A	44.8%	37.5%	36.5%	42.4%	37.7%	40.6%

※Aは、平成 27 年 3 月 31 日現在の利用者登録者数

※Bは、平成 27 年 4 月 1 日現在の住民基本台帳人口

※実利用者数とは、1 回以上利用したことがある者の人数

□ 地区別の登録率は、山前地区が 13.4%と最も高く、真岡地区が 7.2%と最も低くなっています。

□ 登録者のうち最も利用率が高いのは、真岡地区で 44.8%、次いで中村地区の 42.4%となっています。

キ 時間変更件数及びお断り件数

年 度	時間変更件数 (件)	お断り件数 (件)	1日当たりの お断り件数 (件)
H24 (10月～3月)	418	394	3.3
H25 (4月～3月)	1,232	1,456	6.0
H26 (4月～3月)	925	604	2.5
H27 (4月～9月)	280	402	3.3

※時間変更件数とは、予約する際に希望の時間帯が満車のため、別の時間帯を予約した件数

※お断り件数とは、予約する際に希望の時間帯が満車のため、予約できなかった件数

☐ お断りが多い利用希望時間帯は、いちごタクシーの利用が多い午前中に集中しています。

ク 運行経費等の推移

年度	運行経費(千円) A	運賃収入(千円) B	収支率 B/A	補助金(千円) C	市の支出額(千円) A-B-C	運行日数 (日)
H23	18,614	1,050	5.64%	0	17,564	98
H24	43,639	5,210	11.94%	7,355	31,074	245
H25	43,271	5,985	13.83%	9,492	27,794	244
H26	44,027	5,494	12.48%	7,065	31,468	244

※運行経費には、広報に関する費用は含まない

(2) コットベリー号

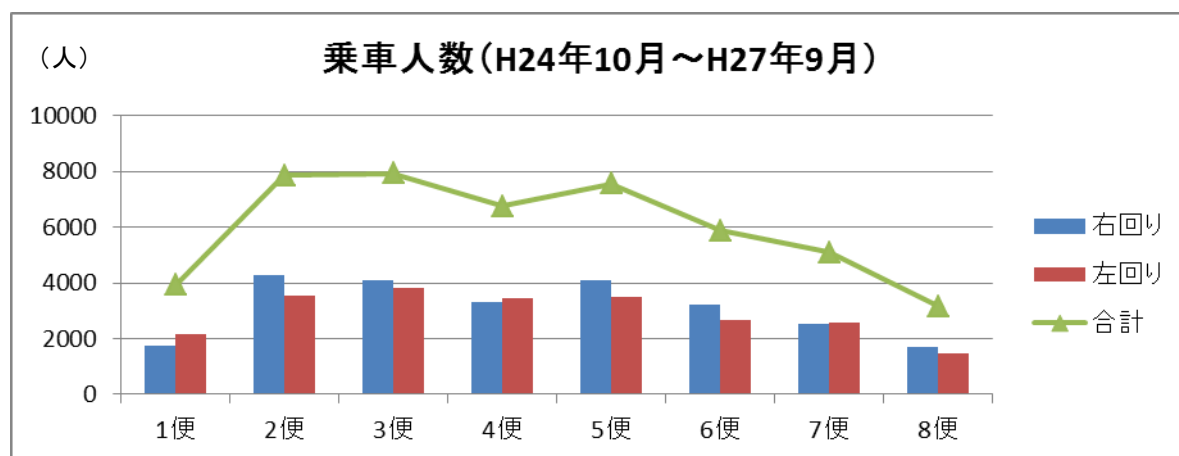
ア 利用者数

年 度	乗車人数 (人)	乗車人数 右回り (人)	乗車人数 左回り (人)	運行日数 (日)	1 日当たり の利用者数 (人)
H24 (10 月～3 月)	5,177	2,817	2,360	176	29.4
H25 (4 月～3 月)	14,930	7,700	7,230	359	41.6
H26 (4 月～3 月)	17,905	9,315	8,590	359	49.9
H27 (4 月～9 月)	10,142	5,166	4,976	183	55.4
合計	48,154	24,998	23,156	1,077	44.7

□ 利用者数は、年々増加傾向にあります。

イ 便別乗車人数

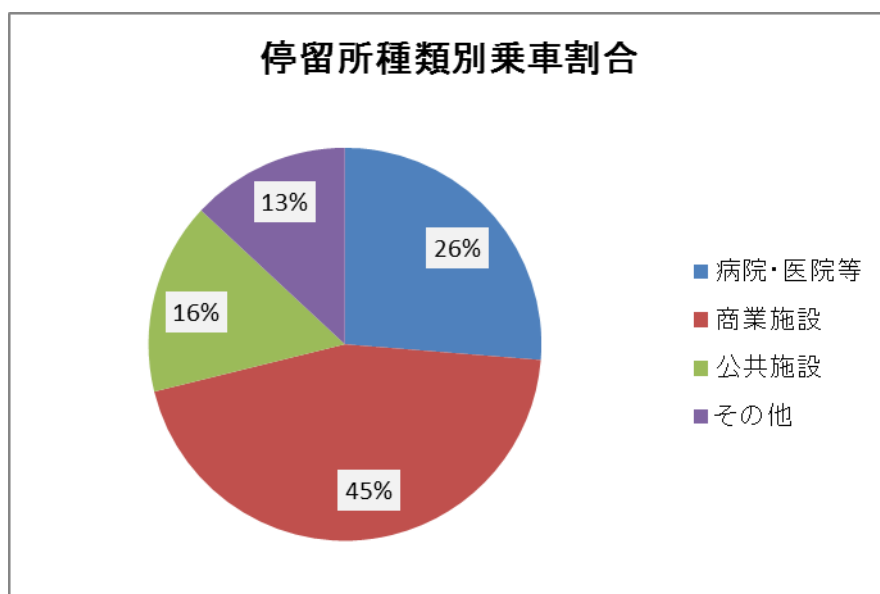
発 車 時 刻	右 1 8:00 発	右 2 9:02 発 (高勢町)	右 3 10:26 発	右 4 11:28 発	右 5 13:05 発	右 6 14:07 発 (高勢町)	右 7 15:31 発	右 8 16:33 発
	左 1 8:00 発	左 2 9:02 発	左 3 10:04 発 (高勢町)	左 4 11:28 発	左 5 13:05 発	左 6 14:07 発	左 7 15:09 発 (高勢町)	左 8 16:33 発



□ 午前 9 時から午後 2 時までの時間帯の利用が多くなっています。

ウ 停留所種別乗車人数（H24 年 10 月～H27 年 9 月）

停留所種別	乗車人数（人）
病院・医院等	12,653
商業施設	21,598
公共施設	7,608
その他	6,295
合 計	48,154



□ 停留所種別では、商業施設での利用が最も多く、次いで病院・医院等となっています。

エ 運行経費等の推移

年度	運行経費(千円) A	運賃収入(千円) B	収支率 B/A	補助金(円) C	市の支出額(千円) A-B-C	運行日数 (日)
H24	14,592	518	3.55%	0	14,074	176
H25	26,390	1,493	5.66%	11,596	13,301	359
H26	26,638	1,791	6.72%	11,629	13,218	359

※運行経費には、広報に関する費用は含まない

3 広報・周知活動

(1) リーフレット等の作成・配布

- ☐ いちごタクシー、コットベリー号のリーフレットを作成し、公共施設や商業施設などで配布しました。
- ☐ 民間事業者（広告代理店）と連携し、コットベリー号のチラシを新聞折込にて配布しました。



(2) 市広報やホームページ等での周知

- ☐ 市の広報やホームページに利用方法や運行実績を掲載しました。
- ☐ 栃木県の県政情報番組「週刊とちぎ元気通信」で、いちごタクシーとコットベリー号の取組について放映されました。

(3) イベント時や大型商業施設でのPR

- ☐ 老人クラブの行事開催時にチラシの配布や体験乗車会を実施しました。



- ☐ イベント開催時や大型商業施設において、体験乗車会を実施しました。



(4) 学校モビリティ・マネジメントの実施

□ 市内の小学校において、バスの乗り方教室や出前講座を実施しました。



※モビリティ・マネジメント

多様な交通施策を活用し、個人や組織・地域のモビリティ（移動状況）が社会にも個人にも望ましい方向へ自発的に変化することを促す取組のことです。

具体的には、一般の人々や各種の組織を対象としたコミュニケーション施策を中心に、様々な運用施策やシステムの導入や改善、実施主体となる組織の改変や新設などを持続的に展開します。そして、それらを通じて、一般の人々や各種の組織が、渋滞や環境問題、あるいは個人の健康といった問題に配慮しつつ、過度に自動車に頼る状態から公共交通機関や自転車などを「かしこく」使う方向へと自発的に転換していくことを促すものです。